



## 学校だより「響・創」

住所 726-0022 広島県府中市用土町463番地 TEL 0847-41-2394 FAX 0847-41-2364 メールアドレス [ichi-chu@edu.city.fuchu.hiroshima.jp](mailto:ichi-chu@edu.city.fuchu.hiroshima.jp)

平成29年度

全国学力・学習状況調査と「基礎・基本」定着状況調査の結果をお知らせします

## 《 全国学力・学習状況調査 》

- 1 調査実施日 4月18日(火)
- 2 調査対象 中学校第3学年
- 3 調査目的
  - ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
  - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
  - ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
- 4 調査結果

	国語A	国語B	数学A	数学B
全国(公立)	77.4	72.2	64.6	48.1
広島県(公立)	78	73	64	48
第一中学校	81	75	66	48

## 5 今後の取組

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発音・発声、文字や表記、語句の意味や言葉遣い、文法については通過率が高いので、今後も漢字練習やドリル学習を継続して行う。</li> <li>○二人の会話を読み取り、文脈を正しく理解して答える問題の通過率が低いので、文脈を正しく読み取り、質問の意味を理解して適切に解答する学習場面を意図的に設定する。</li> <li>○「複数の条件にしたがって記述する」問題が苦手なので、複数の条件にしたがって書く機会を増やす。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「数量の関係を式で表す」問題や基本的な計算技能が問われる問題については全国平均・県平均を上回っているが、今後も授業中のドリル学習や補充学習に継続して取り組む。</li> <li>○「確率」「関数」「図形」に関する問題を苦手としているので、継続的に補充学習を行う。</li> <li>○記述式の問題は通過率が高く、今後も授業の「ふりかえり」を書かせることで書く力を高める。</li> </ul>

## 《 「基礎・基本」定着状況調査 》

- 1 調査実施日 6月13日(火)
- 2 調査対象 中学校第2学年
- 3 調査目的
  - ◇基礎的・基本的な知識・技能と、思考力・表現力などの定着状況を把握するとともに、各学校において指導内容や指導方法の改善・充実を図る
- 4 調査結果

	国語			数学			理科			英語		
	全体	I	II	全体	I	II	全体	I	II	全体	I	II
広島県	69.2	70.4	64.0	66.9	69.7	57.4	50.8	54.5	45.3	72.4	74.7	59.9
第一中学校	71.0	72.4	65.0	68.6	71.4	59.2	55.1	58.9	49.4	78.5	79.5	72.7

表中のIは教科で身につけておくべき基礎的・基本的な知識についての問題の通過率、IIは教科で学習した知識・技能を活用する力についての問題の通過率を示しています。

## 5 今後の取組

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章の要旨を把握し、簡潔に説明することに課題があるため、文章全体の内容を要約する学習を授業に取り入れる。</li> <li>○条件を踏まえて叙述することに課題があるため、条件や字数制限を設定して作文を書かせる指導を計画的・継続的に行う。</li> <li>○登場人物の心情を把握することとその根拠となる表現のとらえに課題があるため、登場人物の心情を根拠を明確にした上でノートに整理させる。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な学習内容の定着を図るために、毎時間宿題を出す。また、小単元ごとに確認テストを行う。</li> <li>○根拠を示して説明することに課題があるので、相手に伝わる説明を書かせたり、ペアやグループの中で説明させたりする学習場面を設定する。</li> </ul>

理 科	○基礎的な学習内容の定着を図るために、小单元ごとに確認テストを行う。 ○1年生では单元ごとに自校作成のプリントによって学習内容の確認と振り返りを行ったので、今後も継続する。
英 語	○会話している場面に応じて適切な英文を書くことに課題があるので、会話の流れや場面を読み取る学習を設定し、適切な英文を各学習活動を増やす。 ○根拠を読み取ってことに課題があるので、英文や英文に関連する表・グラフを読み取り根拠を明確にして答えさせる学習を行う。 ○自分の考えや気持ちなどを相手に正しく伝わるように話すことに課題があるので、ペアによる会話表現の活動を行い、文型や文法を定着させる。

### 《 学校からご家庭へのお願い 》

- 復習の習慣を身につけさせてください。  
その日に学習したことを教科書・ノート・プリント・ワークなどを使って整理することによって理解度や定着が大きく違ってきます。
- 宿題や課題を確認してください。  
学校では、学習内容の定着のために宿題や課題を出したり、小テストを実施しています。生徒がその日の課題に取り組んだかどうかを確認してください。
- 生徒との会話を大切にしてください。  
国語では、会話文を読み取り、文脈を正しく理解して答える問題に課題があります。ご家庭でも、生徒が会話の意味をしっかりと理解しているか、自分の考えや気持ちを正しく表現できているかに留意して、会話を大切にしてください。
- ニュースや身近なことについても話題にしてください。  
今後は、物事に対してしっかりとした意見を持ち、正しく相手に伝わるように表現する力が求められます。ニュースや身近なことについて話題にしてください。なぜだろうと考え、調べてみたいなど思うことが社会科や理科の基礎になります。また、語彙力や文章力を高めるためにも読書をすすめてください。

### 当面の予定

日	月	火	水	木	金	土
9/3	4	5	6	7	8	9
	3年課題テスト②		3年ゲストティーチャー (味噌)		授業参観 学級懇談 修学旅行説明会 ★地域へ発出	
10	11	12	13	14	15	16
	★食券注文調査発出		3年ゲストティーチャー (蜜蜂)			
17	18	19	20	21	22	23
	《敬老の日》		部活一斉清掃 集金日	★食券注文締切	教育講演会	《秋分の日》
24	25	26	27	28	29	30
プラスバンド部 定期演奏会						県総体①
10/1	2	3	4	5	6	7
県総体②	中間試験発表	修学旅行①	修学旅行②	修学旅行③	2年休業日	